

令和 5 年 2 月 1 日

福大生が日頃の研究活動を通してお世話になっている 地域の皆さまを前に、卒業論文の発表を行います

本学経済経営学類「村上ゼミ」は、日頃、フィールドを通じた研究活動を行っております。そこで、本年 3 月に卒業予定の 4 年生 11 名が、これまでの研究活動を通じてお世話になってきた地域の皆さまを前に、卒業論文の発表を行います。日頃、フィールド活動を行っていることから、大学に来ていただくのではなく、自分達が地域に出向き発表しようということで、大学の「内」ではなく「外」を会場とさせていただきました。

須賀川市は、村上ゼミの研究フィールドとして継続して訪れてきた経緯があり、ゼミ生は日頃の研究活動を通じて、行政職員や企業経営者をはじめ須賀川市の皆さまにお世話になってきました。

本年に卒業予定の 4 年生 11 名は、一連の研究活動の集大成として、卒業論文の執筆を進めてきました。今年度の各研究テーマは、道の駅を拠点とした公共交通の展開、農地を活用した関係人口創出、地方都市における都市公園の活用、スポーツまちづくり、世界遺産を活用したまちづくり、過疎・中山間地域の買い物弱者対策、デマンド型乗合バスと情報通信技術 (ICT) の融合、温泉地域のまちづくり、都市再開発事業、リノベーションまちづくり、地域包括ケアシステム、といった多岐にわたる内容となっております。

いずれも須賀川市はじめ地域の皆さまにお世話になってきたからこそ進めてこられた研究であるため、今回の卒論発表会が研究の「御礼」になれば幸いです。学生の研究成果に係る卒業論文の発表について、ぜひ取材をお願いします。

日 時 令和 5 年 2 月 23 日 (木・祝日) 13 : 00 ~
会 場 風流のはじめ館 (須賀川市本町 81 番地 4)

(お問い合わせ先)

経済経営学類・准教授 村上 早紀子

電 話 : 024-548-8366

メール : e143@ipc.fukushima-u.ac.jp